

助成受給団体名	ふりがな みずさわちくぼうはんきょうかいれんごうかい 水沢地区防犯協会連合会
事業の名称	「万引き防止広報活動支援」
実施期間	平成25年 8月1日 ~ 平成26年 3月31日
実施した事業の内容(200字以上500字以内に収めてください。)	<p>店舗に対する万引き防止広報としての「のぼり旗」を55本作成し、水沢警察署より情報提供を受け、万引きの多い店舗、集客の多い店舗を選考し、スポーツ専門店2店舗、食料品店15店舗に対して「のぼり旗・ポール」を配布するとともに、掲示依頼し、手作りのチラシも配布した。その際、万引きの現状等を確認した。</p> <p>また、当連合会の会員で毎月行っている防犯広報活動に高校生の協力を得、「万引き防止」ののぼり旗を掲げ、大型店舗店頭にて会員と共に、手作りのチラシ、ティッシュを配布した。高校生にはお礼として、ノート2冊と蛍光ペン2本を贈呈した。</p>
実施の成果(200字以上400字以内に収めてください。)	<p>店舗に配布した「のぼり旗」が黄色で目立つため、当初は掲示してもらえないのではないかという不安もあったが、配布した店舗を確認したところ掲示しており、「見せる犯罪抑止」として、店舗側の「万引き防止」という姿勢がうかがわれた。</p> <p>防犯広報活動においては、計47名の高校生の協力を得、「買い物をしている時には、貴重品をカートに乗せたままにしないように」などと買い物客に声をかけた。更に「この活動を通じてどんなものでも盗んではダメだ。友達にも話します。」という意見も聞かれ、参加することによって改めて「万引きは犯罪」という意識付けとなった。</p> <p>平成25年中の水沢警察署管内の万引きの件数は73件(前年比32件減少)であったことから、この活動の効果と思われる。</p>
今後の課題	<p>万引き防止ということで、店舗側に対しては、「万引き防止対策会議」等を開催するなどし、「万引きをさせない」店舗作りや、通報等の強化等提案し、「万引き」による被害が減るような環境作りに努めていく必要がある。</p> <p>また、買い物をする立場としては、平成25年中の万引きで検挙された年齢別の人数は20歳未満13人、20歳から64歳までは17人、高齢者 42人となっており、高齢者が多い状況にある。今後は、高齢者に対する万引き防止を中心に広報を行う必要がある。</p>

